

我々のご先祖様たちへ

ほくはこの歴史の授業を通して、教科書には書かれていない日本の「本当の歴史」を知ることができました。

ほくは、聖徳太子の日本の神様を木の幹とし、中国の仏教を枝とするという発想がとてもいい考えたと思いました。他にも日本の明治～昭和の間の日中戦争、日露戦争の戦争で命をかけて戦った僕たちのご先祖様たちはとてもすごいなと思いました。また、太平洋戦争での自分たちの命を捨てても、この国を守ってくれたご先祖様たちにも、感謝しかありません。僕たちが今ここで安全に暮らしているのは、このようなご先祖様たちがいてくれたからだとこの授業を通して、改めて思いました。

日本が太平洋戦争後に占領されているときも、歯をくいしばって、日本が独立するまで我々を守っていたからこそ、今の日本があるのかも思いました。

僕は、この日本という国が始まってからのバトンを、途中で落とさずにしっかりと次の世代にわたせる大人になれるようにがんばります。これがこの日本という国の伝統や文化を大切に守っていきたいです。僕はこの授業に出会えてとても幸運だなと思いました。中学生になっても、この教わった歴史を忘れない。授業やテストなどにいかけていきたいです。僕たちのために、わざわざスライドや資料をつくっていただき、本当にありがとうございました。

我々のご先祖様たちへ

私がこの歴史のスライドを見て感じたことは、今私たちが住んでいる日本の歴史を知ってもっと日本が好きになったことです。ストーリーになっていて、とても分かりやすく、その時代の主人公になった気持ちで楽しかったです。

私がこの歴史のスライドを見て、おじいと思ったご先祖様は2人います。1人目は聖徳太子です。なぜかという、1900年の大日本帝国憲法が出来た1000年以上も前から、十七条の憲法や、冠位十二階という身分にかかわらず優秀な人材の能力や功績によって役人に取り立てるということをしてきたからです。2人目は東郷平八郎です。かなり不利な状態から、東郷平八郎の指揮する艦隊が日本海海戦でロシアの艦隊を破ったということをしてきたからです。

私はこれからハートを繋いでいく日本人の1人として、歴史をたくさん勉強して、昔の人のことを参考にしながら、後世に歴史を伝えていきたいと思っております。どうかお体に気を付けてください。歴史のスライド面白かったです。

我々のご先祖様たちへ

日本の歴史を学んできて感じたことは、人は昔から戦争をしていて、戦争で得をし、戦争で不利益になりながら、また戦争をしているということです。これについて、感じたことは、日本人はどんなに危険な大変な時であっても、皆でたがいに信じ合って、最後まであきらめないうる心かすごいと思いました。

自分を犠牲にしてまでも、誰かを守ってあげられることのできるご先祖様が今年の授業を受け、とてもうれしかったです。

自分も誰かのために自分のやっている事をすぐにやめ、なにかおとしたことでも助けて、誰かの役に立てたらいいと思います。

ご先祖様たちのすごい立派なでせごをこうはいや後世に皆にひろめていこうと思います。

そして、日本のことをほこりに思える人をもっと増やしていけたらと思います。

次世代や同世代、いろいろな人に命のバトンと国づくりのバトン、この二つのバトンをつないでいけたらと思います。

樽道三川台 小学校 6年/組

我々のご先祖様たちへ

最初は、歴史は莫佳しくて、女兼ねイメージが少し
ありました。しかしこの一年の学習を通して、何千年、
何万年から神話の時代から歴史は始まっている。
その歴史の中で、卑弥呼、聖徳太子、小野女末子、中大皇
子、聖武天皇、行基、金輪真、藤原道長、紫式部、清少
納言、平清盛、源頼朝、源義経、北条時宗、足利
義満、足利義政、雪舟、ガビエル、織田信長、豊
臣秀吉、徳川家康、徳川家光、近松門左衛門、歌
川広重、杉田玄白、本居宣長、伊能忠敬、ハリー、勝
海舟、西郷隆盛、大久保利通、木戸孝允、明治
天皇、福沢諭吉、大隅重信、板垣退助、伊藤博文、
陸奥宗光、小木寿太郎、東郷平八郎、野口英世...
などなど、たくさんの方が偉い功績を成しとけたすごい人
たちについて、先祖様たちはすごいと、思いました。また一
つ一つ分かりやすく、教科書に出ないような戸介まで、日本目録で
スライドが作られている、内容がすごく面白かったです。

我々のご先祖様たちへ
ぼくは日本の歴史を学んで感じたことは色々な時代が
あったけれど各時代それぞれが日本を守り続けて来ている人だなと
思いました。だからこの先も日本を守り続けていき、支え合っていくか
なれと思いました。ご先祖様義のすごいと思った所は野口英世
です。理由は科学者で破傷風の血清、療法の発見、
黄熱病の研究で七くなると書いてあり、すごい人だなと
思いました。野口英世さんはそういう研究に熱心だった人だな
と思いました。スライドはとてもわかりやすく、6年生の授業で
このスライドが見れてよかったです。方にもすごいと思った人は
平清盛と伊能忠政も印象に残りました。
1年間授業も楽しく勉強できました。毎回プリント
にまとめてあったので読み返せて家族に読ませたり
しました。ありがとうございました。お元気で。

我々のご先祖様たちへ

ぼくは二木までの歴史を学んでうれい事おもしろい事
かなしい事がありました。ずっと昔の縄文時代より前から
うい最近の太平洋戦争まで、色々な事を学んできて、
いままでしらなかったことを山ほど学びました。とくに、
その中で心に残ったものは、戦国時代と太平洋戦争
です。まず、戦国時代はげこくじゅうの世の中で低い身分
に生まれても大しゅせすることがあることと、豊臣秀吉
がぼぼろ母で作った一夜城がすごいと思いました。
次の太平洋戦争もいままでしていた事が本当はちがう
という事があってびっくりしました。しんじゅんをこつげさする所
からポツダムせん詔を受けいれる所までせんせんふこくをさかん
としていた事やポツダムせん言を受けいれにくくしていた事など、
そのあとの東京裁判の事や天皇とマッカーサーの事などがだ
く心に残りました。それにげんしばくだんは奥馬俣のため
におとされたい人じゅないかという事が心をたたく悲しく
させられました。これからぼくはこのようないじつをわすれ
ずに、まだ日本にのこされている4つの問題真について
真けんを考えていきたいと思ひます。それに政治か問
題が今しんこくになつてきているので、ぼくたち国民が
さかんとしがいといけないのをたれずに、ぼくたちにつ
ないでくれたバトンを大切にしながら生きていきたい
と思ひます。ぼくたちのご先祖様達ほんとうにあり
がとうございしました。

我々のご先祖様たちへ

日本の歴史を学んできて、沢山の争いや戦争があつたが、
も、作戦を立て話し合つて憲法を作って法律に基づいて裁判
をする事ができたです。

ほくかすこいと思つた人物の1人目は昭和天皇です。なぜかとい
ふと、大東亜戦争の後、マッカーサーのもとにつれられて3つの
選沢股があつてこれを選んで死ぬてしまふが、この中のこ
れも選はす、日本国民にちゃんと食べ物をあげて、という
自分に良いことをするのではなく、国民のことを思って死のうとし
ている戸分がすこがたです。2人目は聖徳太子です。
なぜかといふと、飛鳥時代の時に推古天皇の摂政となり、
十七条憲法を出した時、天皇中心の国と書いてあつたの
ですが、この時から時間たつて、明治時代の頃から天皇中心の
国となり、この憲法が大昔からあつたのがすこいと思いま
した。

自分が今から大切にしていきたいことは、昭和天皇のよう
に自分のことを気にせず、他の人を思ってにかしてあげて
平和な人生になるよう自分がきせいになつてあげるといふ心も
もつといふことを大切にしていきたいです。

我々のご先祖様たちへ

ぼくが日本の歴史を学んで感じたことは、日本はいろいろな
いいことをして外国からたよられるようになった。とても
うれしいと思しました。

ぼくが、ご先祖様のおごい!と思、たご先祖様のためは
豊臣秀吉です。信長のゴリをふとこころに入れて、温めていた
ことがおごい!と思しました。

ぼくがご先祖様のおごい!と思った二人は、

東郷平八郎と人の、日本海海戦で勝利したことです。

また、大砲のとき距離がリギリの所でターンして相手の砲撃
の前を木藪のりながら、功撃するテウ戦法をおみだした
こともおごい!と思しました。

バトンを繋いでして日本人の心とこころの決意は、いまだ政治
かのりにはうに税金を上げたい政治家のゆりなご
をい、いかにしているから、国民とも話あて、みなご
住みかたの国になった。うらしいと思します。

我々のご先祖様たちへ

ぼくは歴史を学んで ゆうかんな人ばかり
たなあと思いました。ぼくがすごいと思った人は
聖徳太子と吉田松陰です。なぜなら聖徳太子は
みんなの意見のいい所取りをして両方の人に
まんとくしてもらえ意見をもったので今の日本に
ほしい人だと思いました。吉田松陰は自分の命を
捨ててもアメリカに渡りたいたい気持ちほと付
ゆうかんだと思いました。ぼくも実際に松下村塾に
行って来ました。ここで初代総理大臣が勉強をしてた
思うと吉田松陰はすごい人なんだと改めて思いました。
ぼくもそうゆう人になれたらなあと思いました。歴史のスト
あもしろかったです。

我々のご先祖様たちへ

日本の歴史を学んで感じたことは昔の人たちのおかげ
でいまのぼくたちがいるということをおうため実
感しました。

ご先祖様のすごいと思。たところは戦争を生
きのびた人達の努力とどんなに生活が苦しくを
國を信じ続けたところがすごいと思いまし
た。そして、日本の歴史をときらせることなくぼく
達の時代まで守りき、たところもすごいと思
いました。

そしてバトンをつなげていく日本人の一人
としての決意したことは、ご先祖様がつ
なげてくれた日本の歴史をときらせることな
く未来に伝えようと決意しました。

ぼくたちに日本の歴史をたくさん教えていただきあ
りがとうございました。

我々のご先祖様たちへ

僕はこれまでの歴史を学んで、とても面白くて、日本はすごいと思いました。なぜなら、日本は何度も滅亡の危機があるのに、そのたびに色々な人のすばらしい判断で垂りこえてきたのがすごいと思いました。特に、昭和天皇の、ポツダム宣託受たくするという国民のことを考えた判断がすばらしいと思いました。そして東郷平八郎の日本海海戦の活やくがすばらしいと思いました。僕も日本人の一人として、昭和天皇や東郷平八郎のように、日本を大成功にできる人になりたいです。

我々のご先祖様たちへ

私は、この歴史を学んできて、日本の歴史はこんなに長かくつづいているなんてしりませんでした。もともと世界で一番長い国とはしっていました。2685年、結んでいるなんてしりませんでした。

ほくが、「先祖様でかい」と思った1人目は、昭和天皇です。マッカーサーとあった時、自分の命をかえりみず、国民を優先してくれたのはどこもか、こよ、こよ、こよ、こよ。2人目は、月勝海舟です。月勝海舟は西郷隆盛と戦いをせめて話し合いをして、江戸城を明け渡したのはどこもか、こよ、こよ、こよ、こよ。3人目は、徳川家光です。参勤交代を考えたのは初めてきいた時は「よくかえたな」と思いました。最後4人目は、織田信長です。

信長は外国からきたバカを長篠の戦いで鉄砲をつかうなんておかしが、思いませんでした。

命のバトンをつないで日本人なのを次の世代にたくしていかなければいけないとぼくはそうかんじました。あらためてスライドを作っていたいただきありがとうございます。

我々のご先祖様たちへ

日本の歴史を学んできて、日本は自分の国を良くしたり守ってきたりしたことがとても分かり、教科書にのっていない歴史も分かりました。

自分は、聖徳太子の天皇の政治を助けながら、強い力を持っていた豪族の蘇我氏とともに、天皇を中心とする政治のしくみをととのえていったところがすごいなと思いました。もう一人は、源義経です。戦い方を予測できないというところが面白く、すごいなと思いました。特に、一ノ谷の戦いで、急なかけを馬でかけ下り、平氏軍を背後からおそったところがすごかったです。3人目は豊臣秀吉です。信長の死を聞いて、すぐに京都に引き返して明智光秀をたおし、かたきをとって、その後8年で天下統一をしたところがすごいなと思いました。さらに、武士と町人は城下町に、百姓は村にと、住む場所を分け身分をはっきりさせたことがとても良いなと思いました。

これからは、後の世代にも、歴史を伝えて、役に立てられるようになりたいです。

我々のご先祖様たちへ

日本の歴史を学んで感じたことは、何かあったか全然分からなかった江戸時代のことを詳しく書いてあげました。スライドで授業していたから分かりやすかったです。

御先祖様のすごい!と思ったところは、昭和天皇のクダラス・マッカーサーと対面した時の神々しさがすごいと思いました。さらに、東郷平八郎の、当時世界最強の艦隊バルチック艦隊と破った丁字戦法を考えたのもすごいと思いました。さらに、国内外で英雄となっているのがすごいと思いました。また、北里柴三郎もすごいと思いました。なぜなら、破傷風の治療法を見つけたっているのがすごいと思いました。

バトンをつないでいく日本人の一人としての決意で、自分で生きていくことは、日本を誇りに思える人を増やしたいです。次世代の人達に良いバトンをつなげられるよう頑張りたいと思います。

我々のご先祖様たちへ

ぼくは、日本の歴史を学んで、とても日本のことが大好きになりました。
日本愛なら、学年で一番だと思いきわそして、ぼくは日本の歴史の中で東郷
平八良月が大好きになりました。連合艦隊の司令長官になるだけでも
すごいのに、大差のある戦力のある中で、ロシアのバルチック艦隊を
4隻炎上させて、日本を月勝利させたことがからこいと思いきわその後
も、東郷平八良月は日本にこうけんしているのて、ぼくもかんばって日本にこう
けんしたいです。お父さんとお母さんには、もう一時間かけて熱弁しました。
これから日本の歴史を親せきや友達に伝えていき、これまで学んだことを
大切にします。

我々のご先祖様たちへ

僕は、日本の歴史を学んで「日本は他の国と色々な意味で違う」ということが実感に残りました。

昔々の神言舌の時代から「日本」の人達が「かかげてきた日本標として、僕は「発展」と「平和」があると思います。

聖徳太子が遣隋使を派遣したり岩倉使節団が欧米や西洋に行ったのは日本国の「発展」のためだと思います。そのために日本は激的な進化をとげてきたと思います。

また、その発展を迎えるために文士立をしたと思います。飛鳥時代には仏教を取り入れるか取り入れないかで文士立した上、明治時代には日本の中で戦争を起こすほど文士立しました。それを起こさないため、「平和」が必要だと思います。

ただ、日本は変化が起こるために文士立してきたので、それをまとめるリーダーも必要なのだと思います。

僕は長崎県の一部の言東早市長になりたいと思っています。聖徳太子や明治時代の日本のリーダー達のように、文士立を平和にまとめるような人になれば、日本はもっといい国になれるのではないかと思います。